

社会資本整備の方向性を実現するための 事業・施策(プログラム案)について

3つの視点・9つの政策課題と社会資本整備の方向性(中間とりまとめより)

中間とりまとめでは、3つの視点・9つの政策課題ごとに社会資本整備の方向性を示した。

視点1 安全・安心な生活、地域等の維持

政策課題	社会資本整備の方向性
国土の保全	防災・減災対策の強化や災害に強い国土構造への再構築、適切な国土の管理
暮らしの安全の確保	災害に強いまちやコミュニティの形成、陸・海・空の交通の安全・安心の確保
地域の活性化	都市・地域間連携の促進と観光振興

視点2 国や地球規模の大きな環境変化、人口構造等の大転換への対応

地球環境問題への対応	低炭素・循環型社会の形成、生物多様性の保全による自然共生社会の実現
急激な少子・高齢化への対処	都市機能の集約化と公共交通の活用
人口減少への対処	コミュニティの持続性確保や離島・半島地域等の条件不利地域対策の推進

視点3 新たな成長や価値を創造する国家戦略・地域戦略の実現

快適な暮らしと環境の確保	良好な都市環境整備と生活環境の改善。都市内交通の円滑化・高度化
交流の促進、文化・産業振興	広域的な都市・地域間連携の促進や産業の高付加価値化のためのネットワーク整備、地域の伝統文化や歴史を活かしたまちづくり
国際競争力の確保	国際交流拠点の整備とネットワークの拡充と大都市の再生。官民連携によるプロジェクトの推進

プログラムに関するこれまでの議論と目的

計画部会における議論

- 社会資本整備を戦略的・計画的に進めるためには、事業の中長期的な方向性を示し、その上で、今後5年間、どの程度事業を行うかを示す必要があること
- その際、事業・施策の目標を、事業分野別・縦割りではなく、事業連携・横割りで示すべきであること

中間とりまとめ(抜粋)

○プログラム別のあるべき姿

社会資本整備が目指す姿を、事業別ではなく、国民の視点に立った横断的な政策目標に照らして、総合的に明らかにすることを目指す。

この政策目標は、国土形成計画等で提示されている政府全体の政策目標から、社会資本整備に関係の深いものを選定して整理する。社会資本はその整備・運営や効果が長期間に渡るものであることを踏まえ、政策目標は計画期間よりも長期に設定する。

同じ政策目標を共有する事業、施策の集合体を「プログラム」としてとらえ、プログラム単位で、関連する事業、施策の概要を明らかにする。

○社会資本は国民生活・経済社会・産業活動の基盤を形成するものであり、持続可能で活力ある国土・地域づくりに深く関わりをもつものであることを踏まえて、横断的な政策目標を設定する。

○中間とりまとめでは、3つの視点・9つの政策課題ごとに社会資本整備の方向性を提示しており、これらを踏まえてプログラム項目を整理する(次頁)。

プログラム項目(案)について

視点1 「安全・安心な生活、地域等の維持」に関連するプログラム項目

【政策課題】

- ・国土の保全
- ・暮らしの安全の確保
- ・地域の活性化

- 1 災害に強い国土・地域づくりを進める
- 2 我が国の領土や領海、排他的経済水域等を保全する
- 3 陸・海・空の交通安全を確保する
- 4 広域的な移動や輸送がより効率的に円滑にできるようにし、都市・地域相互間での連携を促す
- 5 社会資本の維持管理・更新を計画的に推進するストック型社会へ転換する

視点2 「国や地球規模の大きな環境変化、人口構造等の変化への対応」に関連するプログラム項目

【政策課題】

- ・地球環境問題への対応
- ・急激な少子・高齢化への対応
- ・人口減少への対応

- 6 低炭素・循環型社会を構築する
- 7 健全な水循環を確保する
- 8 生物多様性を保全し、人と自然の共生する社会を実現する
- 9 生活・経済機能が集約化された地域社会を構築する
- 10 日常生活において不可欠な移動が、より円滑に、快適にできるようにする
- 11 離島・半島・豪雪地域等の条件不利地域の自立的発展を図る

視点3 「新たな成長や価値を創造する国家戦略・地域戦略の実現」に関連するプログラム項目

【政策課題】

- ・快適な暮らしと環境の確保
- ・交流の促進、文化・産業振興
- ・国際競争力の確保

- 12 健康で快適に暮らせる生活環境を確保する
- 13 良好なランドスケープを有する美しい国土・地域づくりを進める
- 14 国際交流拠点の機能を強化し、ネットワークを拡充する
- 15 大都市におけるインフラの機能の高度化を図り、産業・経済活動のグローバル化に対応する
- 16 我が国の優れた建設・運輸産業、インフラ関連産業等が、世界市場で大きなプレゼンスを発揮する
- 17 個性的で魅力あふれる観光地域づくりを進め、国内外から観光客を惹き付ける
- 18 社会資本整備に民間の知恵・資金を活用する

プログラム別の対策のイメージ

1 災害に強い国土・地域づくりを進める

- 災害による被害の未然の防止
- 災害発生時における被害の軽減・拡大防止

2 我が国の領土や領海、排他的経済水域等を保全する

- 国土の基礎となる低潮線の保全
- 遠隔離島等における活動拠点の整備や保全・維持管理

3 陸・海・空の交通安全を確保する

- 安全で円滑な交通の確保
- 公共交通機関における保安対策

4 広域的な移動や輸送がより効率的に円滑にできるようにし、都市・地域相互間での連携を促す

- 基幹となるネットワークの整備
- 既存インフラの機能の高度化

5 社会資本の維持管理・更新を計画的に推進するストック型社会へ転換する

- 既存ストックの長寿命化
- インフラに求められる機能を発揮するための対策

6 低炭素・循環型社会を構築する

- 低炭素都市づくりの推進
- 人流・物流から発生する温室効果ガスの排出抑制
- 循環型社会の形成

7 健全な水循環を再生する

- 河川などの水質や河川環境の改善

8 生物多様性を保全し、人と自然の共生する社会を実現する

- 失われつつある自然環境の保全・再生
- 人と自然とがふれあえる環境づくり

9 生活・経済機能が集約化された地域社会を構築する

- 都市機能の集約化
- 中心市街地へのアクセス改善

10 日常生活において不可欠な移動が、より円滑に、快適にできるようにする

- 日常生活における移動の安全性や手段の確保
- 混雑の解消など円滑な都市・地域活動環境の実現

プログラム別の対策のイメージ

11 離島・半島・豪雪地域等の条件不利地域の自立的発展を図る

- 条件不利地域における生活の安定・安全のための基盤整備

12 健康で快適に暮らせる生活環境を確保する

- 大気汚染、騒音等の生活環境の改善
- 水と緑豊かで魅力ある良好な都市環境の整備

13 良好なランドスケープを有する美しい国土・地域づくりを進める

- 良好な景観形成の推進
- 歴史文化を活かしたまちづくりの推進

14 国際交流拠点の機能を強化し、ネットワークを拡充する

- 港湾、空港などの国際交流拠点の機能強化
- 国際交流拠点へのアクセスの改善

15 大都市におけるインフラの機能の高度化を図り、産業・経済活動のグローバル化に対応する

- 大都市における都市機能の集積化
- 大都市における産業・経済活動に関連するインフラサービスの高質化

16 我が国の優れた建設・運輸産業、インフラ関連産業等が、世界市場で大きなプレゼンスを発揮する

- 我が国の先進的な技術基準等の国際基準化・標準化の推進
- 官民一体となったインフラの海外展開の推進

17 個性的で魅力あふれる観光地域を作り上げ、国内外から観光客を惹き付ける

- 国内外から選好される魅力ある観光地域づくり
(観光地域のブランド化・複数地域間の広域連携等)

18 社会資本整備に民間の知恵・資金を活用する

- 公共施設のPPP化を核とした地域の整備等の推進
- 官民連携による国際競争力強化のための基盤整備の推進